

第2学年 英語科学習指導案

令和2年10月23日（金）5校時
2年4組 計35名
授業者 高原 かおる

1 校内研究テーマ

自分の考えや意見を持ち、他者と伝え合う力の育成
～支持的風土に基づく主体的・対話的な活動を通して～

2 単元名 Lesson6 My Dream
NEW CROWN2 ENGLISH SERIES New Edition （三省堂）

3 単元の目標

- (1) さまざまな職業について関心を高め、自分の将来像や将来の夢について考える。
- (2) 不定詞を理解し、使うことができる。
- (3) 将来の自分に向けての手紙を書くことができる。

4 単元について

(1) 教材観

本単元は、職場体験学習に参加する登場人物たちの会話や体験後の感想、将来について書かれたスピーチを読むことで、自分の将来像や将来の夢について考えることをねらいとしている。また、この単元で学習する不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法を用いて、将来像や将来の夢について自分の考えや気持ちを英語で表現できるようになることをめざしたい。

(2) 生徒観

英語に関して興味・関心の高い生徒が多く、授業での活動に積極的に取り組む生徒が多い。ペア活動でも、比較的どの相手ともコミュニケーションを弾ませることができるクラスである。しかし、個々の学習の定着状況の差は大きく、特に「書くこと」に課題が見られる。5月下旬に行った標準学力調査では、「場面に応じて書く英作文」「3文以上の英作文」の問題において、正答率が28%前後と落ち込んだ。単発的な1文を書かせるのではなく、まとまった英文を書くことや、スピーキング活動後のライティング活動を継続していきたい。

本単元の本文で扱われている職場体験学習に関しては、昨年度実施されていることから、その状況や事後の感想等に共感を持ちやすいと考える。単元の目標である将来の夢については、同じく5月下旬に実施したi-checkの「将来、あんな人になりたい、こんな事がしたい、こんな仕事につきたいという、夢や目標がありますか」の項目において、クラスの85.3%が肯定的な回答をしている。様々な職業についてふれたり、仲間の将来像や将来の夢を聞くことを通して、さらに自分の夢について考えさせたい。

(3) 指導観

本単元の3つの目標に迫るため、以下の点に注意しながら指導にあたる。

- ①単元の初めに単元到達目標を提示し、ルーブリック表で評価項目を確認して、見通しを持たせる。
- ②毎時間の帯活動としてSmall Talkを設定し、自分の考えや気持ちを伝え合う活動を継続する。
- ③不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法を用いて、自分の好きなことや将来像、将来の夢について伝え合ったり、書く活動を行う。

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>〈知識〉不定詞の特徴やきまりを理解している。</p> <p>〈技能〉自分や身近な人のことについて、不定詞と簡単な語句を用いて書く技能を身に付けている。</p>	<p>未来の自分に向けて、自分の将来像や将来の夢を交えながら、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。</p>	<p>未来の自分に向けて、自分の将来像や将来の夢を交えながら、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。</p>

6 単元の指導計画(全9時間)

時	ねらい (■) 言語活動 (○)	知	思	態	備考
1	<p>■本単元で身に付ける技能や理解する内容について知る。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○職業に関する語に親しむ。</p> <p>○自分の好きなことについて不定詞の名詞的用法を用いて伝える。</p> <p>○単元のゴール「将来の自分について手紙を書く」の目的や評価方法を知る。</p>				<ul style="list-style-type: none"> 単元を通じて自分の将来像や夢について意識させる。 単元を通じてSmall Talkに取り組ませ、自分の考えや気持ちを伝えたり、相手の話に相づちやくり返し、質問を行わせる。
2	<p>■教科書本文 (Part1) を参考に、自分になりたい職業やしたいことを伝える。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○教科書本文の会話を理解する。</p> <p>○自分の将来像や夢について、不定詞の名詞的用法を用いて伝える。</p>				
3	<p>■「～するために」と理由や目的を伝える。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○自分の将来像や夢について、不定詞の副詞的用法を用いて理由や目的を伝える。</p>				<ul style="list-style-type: none"> 第1～7時は、それぞれのねらいに即して活動の状況を見届け、次時の指導に生かす。
4	<p>■教科書本文 (Part2) を理解し、自分の職場体験学習について伝える。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○教科書本文の会話を理解する。</p> <p>○昨年の職場体験学習について、その感想を伝える。</p>				
5	<p>■不定詞の3つの用法について確認する。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○職業に関する施設や場所について、不定詞の形容詞的用法を用いて伝える。</p> <p>○不定詞の3つの用法について、確認する。</p>				
6	<p>■職場体験学習について書かれたスピーチを読んで内容を理解する。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○内容のおおすじをつかむ。</p> <p>○6つの質問に答えることで、細かい内容をつかむ。</p>				
7	<p>■職場体験学習について書かれたスピーチを読んで、スピーチの流れを理解し、要約を完成させる。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○スピーチの流れと表現を理解する。</p> <p>○スピーチの要約を完成させる。</p>				
8	<p>■未来の自分に向けての手紙を書く。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○将来像や将来の夢について、自分の考えや気持ちを入れてまとまりのある文章を書く。</p> <p>○既習の不定詞を用いて表現する。</p>		○	○	
9	<p>■未来の自分に向けての手紙を書く。</p> <p>○Small Talk</p> <p>○将来像や将来の夢について、自分の考えや気持ちを入れてまとまりのある文章を書く。</p> <p>○既習の不定詞を用いて表現する。</p> <p>○グループで手紙を読み合う。</p> <p>○単元目標の達成状況を振り返り、次の課題を明確にする。</p>		○	○	
後日	ペーパーテスト	○			

7 本時の学習(3/9時間目)

(1) 本時のねらい

不定詞の副詞的用法を用いて、自分の将来像や夢について、理由や目的を加えて伝えることができる。

(2) 展開 (事例)

	学習活動	形態	教師の支援(☆) と 評価(■)
導 入	1 あいさつ 2 Small Talk(前時の復習) "What do you want to be in the future?" "Where will you live in the future?" 3 不定詞の副詞的用法導入 写真を見ながらQ&A "Why did he go there?" "Why did she do that?"	ペア 全体	☆なぜなのか理由や目的を伝える場面を設定する。
展 開	4 めあて <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">「～するため」と理由をつけて伝えよう！</div> 5 教師の夢を聞く "I want to go to Hawaii. I'll walk every weekends to join Honolulu marathon.." 6 スピーキング活動 互いの将来像や夢について、理由をつけて伝え合う。 ①1st try ②中間交流 ③2nd try 7 ライティング活動 6で話したことをノートに書く。	ペア 全体 ペア 個人	☆電子黒板に不定詞の形を提示する。 ☆言いたかったけど言えなかった表現を確認する。 ※指導に生かす評価(観察) 不定詞の副詞的用法を用いて、自分の将来像や夢について伝えているか。
終 末	8 まとめ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">「～するために」と理由を伝えるときは to + 動詞の原形～</div> 9 振り返り <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">(今日できるようになったこと)</div>		

(3) 板書計画

notebook p.19	<p>Today's Goal 「何のため」と理由をつけて伝えよう！</p> <p><u>to check new comics.</u> チェックするために</p> <p><u>to draw pictures.</u> 理由や目的 → to 動詞の原形 描くために</p>	<p>本時の流れ</p> <p>Small Talk</p> <p>Quizes</p> <p>Teacher's dream</p> <p>Your dream</p> <p>Writing</p> <p>Day: Friday</p> <p>Date: October 23rd</p> <p>Weather: rainy</p>
	<p>Check 「～するため」と理由を伝えるときは…</p>	
	<p>振り返り 今日できるようになったこと</p>	

(4) 授業視点

- ①石垣市スタンダード、二中授業スタイルが実施できているか。
- ②授業における基本事項で授業マネジメントができているか。